

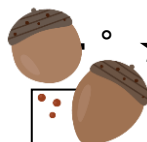
: ° ☆。 , :: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °



みらいこども園

10月号

2019年10月1日
田園調布学園大学
みらいこども園
園長 勝浦芳子



☆。 , :*: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °

心のつながりを大切に

「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますが、涼しい風が心地よく、秋の実りを感じる季節となりました。先日、3歳児から5歳児のクラスではおじいちゃんおばあちゃんをお迎えして、「秋桜の会」が開かれました。「目の中に入れても痛くない」という表現がぴったりなお孫さんを見る眼差しはとても温かく、クラスの活動に参加され普段と一味違う穏やかな時間を過ごしていました。この日のために遠方からお越しになった方もいらして、お孫さんと過ごす時間をとても大切にしていच्छることが感じられました。乳児組の「親子で遊ぼう☆ふれあいひろば」では、親子で楽しむ活動に参加していただき、あちらこちらから笑顔や笑い声が溢れていました。両日とも親子や家族の絆を深め、何よりも心が通う時間をつくれたことは、お子さんの心の成長に良い影響を与えることができ嬉しく思います。

さて、最近のニュースの中に、親子の意志疎通（心のつながり）がうまくいかず、虐待、殺人、自殺などといった悲しい事件が相次いで起きていることが報道されています。家族は本来「命」と「心」を育む、誰よりも大切にしてくれる存在です。どうして、このような事件が起きてしまうのでしょうか…？日本は、現在、20歳までに命を落とす割合が世界各国の中で上位を示し、国内の殺人事件の60%が、家庭内で起きていると言われ、大きな社会問題になっています。専門家の先生によるとIT化が進み、生活水準は昔より高くなり便利な時代になった反面、人と触れ合わなくても生活が出来てしまう社会環境と、乳幼児期の環境と育ちに原因があるとおっしゃっています。

人間は、誕生してから両親をはじめ数多くの人に助けられ、人のつながりによって成長していきます。人とのコミュニケーションの仕方が分からない、相手の気持ちが理解できない、人を傷つけても何も感じないということは、きっと、人とのつながりを体験してこなかったことと周囲の大人のかかわり方に問題があったのではないのでしょうか。どんな人でも、自分を優しく受け止めてもらえば情緒が安定し、意欲をもって成長していきます。乳幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期ですので大人の勝手に子どもの気持ちに寄り添わなかったり、スマホ片手に赤ちゃんをあやしたり、目を合わせず大人よがりな行動をしてしまうと、将来、未来を担う子ども達を感性豊かな人に育てることはできません。子どもが、安心できるよう常に心のつながりを大切にし、アイコンタクトを忘れずに、毎日「〇〇ちゃんが一番大好きよ」とハグして欲しいと思います。情緒の安定こそが、気持ちが折れた時に、自分は大丈夫、と立ち直る力が生れます。「楽しい」「うれしい」「愛しい」気持ちが途切れないよう、私たち保育者も一人一人に寄り添い心のつながりを大切にしていきたいと思っています。



秋桜の会



ふれあいひろば

人とのつながりに感謝して心通う子育てをしていきましょう！

